

# 平成29年度「花と緑の東京募金」実績報告

花と緑の東京募金に御協力いただきまして、ありがとうございました。

平成 29 年度募金額 (H29.4~H30.3) **1427 万 5343 円**

## 1 平成 29 年度募金額

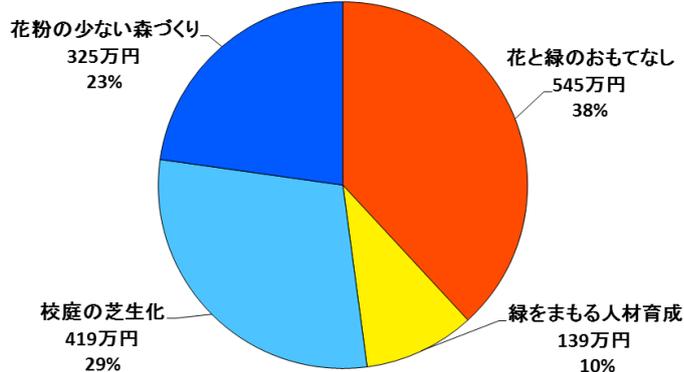
平成 28 年 7 月に「緑の東京募金」からリニューアルした「花と緑の東京募金」は、平成 29 年度は 158 件、**1427 万 5343 円**の御寄附をいただきました。

募金事業指定の内訳は、右図の通りとなっております。

御協力ありがとうございました。

募金事業指定の内訳

※千円単位四捨五入



## 2 募金充当額

「花と緑の東京募金」は、次の4つの緑化事業に充当します。

花と緑のおもてなし



緑をまもる人材育成



校庭の芝生化



花粉の少ない森づくり



平成 29 年度は、4つの事業合わせて **2528 万 1651 円**を取り崩して充当いたしました。平成 28 年度からの累計の充当額は **5124 万 9517 円**となりました。

残額は平成 30 年度以降の事業に充当させていただきます。

皆様から寄せられた花と緑の東京募金は、「花と緑のおもてなし」

「緑をまもる人材育成」「校庭の芝生化」「花粉の少ない森づくり」

の4つの緑化事業の推進に役立たせていただきました。

### 3 募金充当事業の実績

#### I 花と緑のおもてなし

平成 29 年度は、市街地に新たに「花と緑」を創出する「花の都プロジェクト」として、葛飾区及び台東区に補助を行いました。

「花の都プロジェクト」は、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向け、街を花と緑で彩る取組を推進するため、区市町村が地域等と連携して行う、「花と緑」を創出する社会実験事業に補助をする事業です。

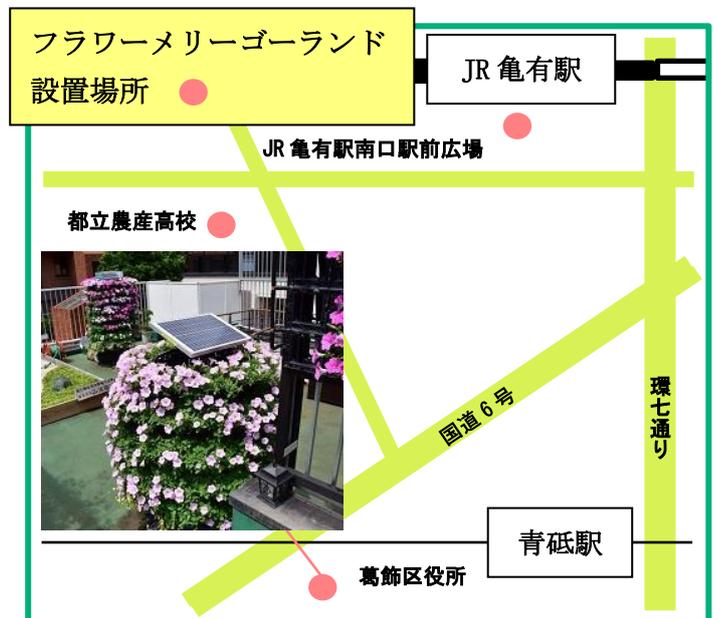
プランター等を用いて草花を植栽する費用などに「花と緑の東京募金」を充当しています。

#### (平成 29 年度の補助対象事業)

##### ●葛飾区「フラワーメリーゴーランド」事業

葛飾区では、都立農産高校や地元企業等と共同開発した、どこでも水やりおまかせフラワーモニュメント「フラワーメリーゴーランド」を、JR 亀有駅南口駅前広場などに設置しました。

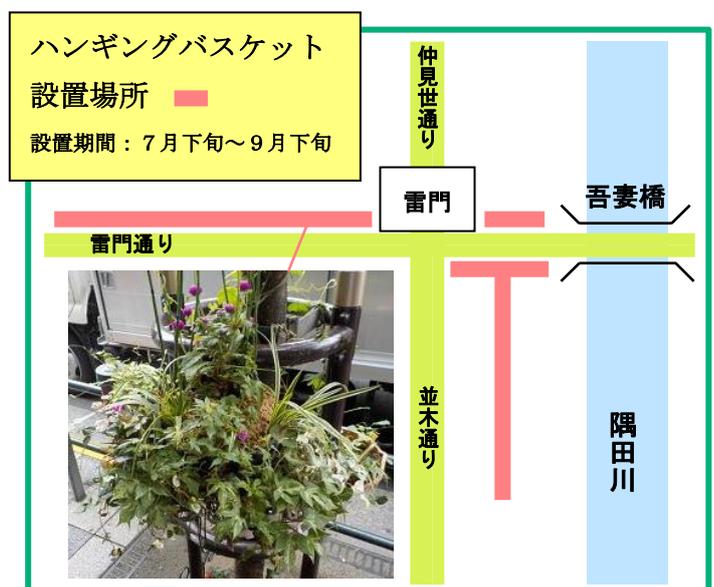
「フラワーメリーゴーランド」は、太陽光発電を導入して花への水やりを自動化することで、日常管理の負担軽減を図っています。また、花を立体的に配置することで、限られた公共空間を有効に活用できるため、「花と緑のおもてなし」を推進する有効な手法になるものと期待されています。



##### ●台東区「花の心ハンギングバスケット」事業

台東区では、国内外から多くの観光客等が訪れる浅草地区雷門周辺の商店街にハンギングバスケットを設置しました。ハンギングバスケットとは、吊下げ式の容器等に草花を植えて飾るもので、市街地など狭い空間の装飾に向いているとされています。

設置にあたっては、商店街とフラワーサポーターの協定を締結し、ハンギングバスケットの維持管理を担っていただき、地域と連携して花と緑で街を彩る手法を検証しています。



## II 緑をまもる人材育成

平成 29 年度は、保全地域で活動するボランティア活動団体への支援業務として、30 団体に剪定はさみやヘルメットを支給しました。

東京都では、都内に残された貴重な自然地の保護と回復を図るため、自然保護条例に基づき保全地域を指定しています。保全地域では、地元ボランティア団体が、下草刈りや樹木の間伐などの緑地保全活動を行っています。

それらの団体に支給する用具の購入費に、「花と緑の東京募金」を充当しています。

### (参考)普及のための取組

#### ●保全地域体験プログラム

東京都では、保全地域で緑地保全活動を体験できるプログラムを実施しています。

都民に緑地保全活動の魅力を体感してもらうことで、新たなボランティア人材の掘り起こしと定着を図っています。

平成 29 年度は、831 名が体験プログラムに参加しました。

#### ●東京グリーンシップ・アクション

都民の幅広い層に環境に対する関心を高めてもらうため、企業等の社会貢献の場として保全地域を活用する「東京グリーンシップ・アクション」を実施しています。

平成 29 年度は、27 団体が保全地域の良好な自然環境づくりに貢献しました。

#### ●情報サイト「里山へ GO！」

緑地保全の活動情報を提供するため、森林・緑地保全活動情報サイト「里山へ GO！」を運営しています。「里山へ GO！」では、体験プログラム等の活動情報を公開しており、ボランティア参加希望者とボランティア活動団体や活動場所のマッチングを図っています。

(URL)

<https://tokyo-satoyama.jp/>



＜ボランティア団体への用具支給＞



＜体験プログラムの様子＞



＜東京グリーンシップ・アクションの様子＞

### Ⅲ 校庭の芝生化

平成 29 年度は、「校庭芝生化」のために東京都が補助した公立小中学校 13 校(合計 1,300 m<sup>2</sup>)に「花と緑の東京募金」を充当し、芝張り工事の経費について補助を行いました。

各学校に合った様々な形態での芝生化を支援しています。

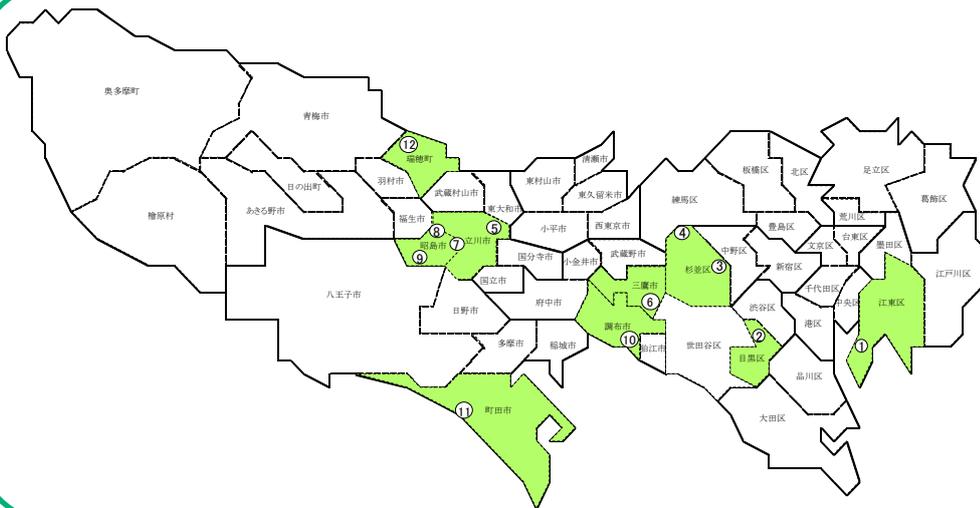


<校庭の一部を芝生化して、ゴムチップと併存させた学校>



<校庭全面を芝生化した学校>

#### <平成 29 年度に校庭を芝生化した学校>



区市町村	学校名
江東区	① 有明西学園
目黒区	② 東山小学校
杉並区	③ 杉並第三小学校
	④ 三谷小学校
立川市	⑤ 第八小学校
三鷹市	⑥ 第五中学校
	⑦ 東小学校
昭島市	⑧ つつじが丘小学校
	⑨ 成隣小学校
調布市	⑩ 杉森小学校
町田市	⑪ 木曽境川小学校
瑞穂町	⑫ 瑞穂第二中学校
三宅村	⑬ 三宅小学校

#### (参考) 普及のための取組

##### ●平成 29 年度までの芝生化の取組

東京都では、校庭芝生化の初期工事をはじめ、専門的維持管理等を支援し、公立小中学校でこれまでに、507 校が芝生化されました。

また、芝生の良さを体験できるよう、芝生化未実施校に天然芝を貸し出すとともに維持管理の講習を実施しています。

##### ●「校庭芝生の親方・匠」の認証等

芝生の維持管理に継続的に取り組み、一定の成果を上げている教職員又は地域の個人に対して、平成 24 年度から「校庭芝生の親方・匠」として認証を行っています。

平成 29 年度は新たに 13 名の認証を行いました。認証式の後には、「校庭芝生の親方・匠」認証者が、校庭芝生の維持管理等に関する取組を校庭芝生リーダー養成講座において発表しました。



<「校庭芝生の親方・匠」認証者による講演>

## IV 花粉の少ない森づくり

平成 29 年度の「花粉の少ない森づくり」の植栽面積は、20.65ha、62,280 本です。このうち、「花と緑の東京募金」を充当し 4.20ha に 12,600 本の花粉の少ないスギ等を植栽しました。

「花粉の少ない森づくり」では、スギやヒノキ等の人工林を伐採し、花粉の少ないスギ等を植栽することにより樹種更新を図り、発生するスギ花粉量の削減を目指しています。

伐採跡地等に植える苗木の購入、植栽にかかる費用に「花と緑の東京募金」を充当しています。

なお、植栽された花粉の少ないスギは、現在、順調に成長しています。さらに、森林の更新を促進させるため、「東京の木多摩産材」の更なる利用拡大に向け、取り組んでいます。



<植栽される花粉の少ないスギ>

### 平成 29 年度 花粉の少ない森づくり植栽実績



<TAKAO 599 MUSEUM での木工教室>



<ラッピングバス>

### (参考)普及のための取組

#### ●花粉の少ない森づくり運動花粉飛散時期 PR(平成 30 年 2~5 月)

東京都と公益財団法人東京都農林水産振興財団では、スギ・ヒノキ林の伐採と花粉の少ないスギ等の植栽を促進するため、「花粉の少ない森づくり」のPRを行っています。

平成 29 年度は、TAKAO 599 MUSEUM 及び道の駅八王子滝山において、多摩産材の木工教室を行いました。また、東京マラソンのチャリティー事業の寄附先団体としてイベントに参加し、パネルの展示や多摩産材のグッズの配布を行いました。この他にも、東京都民銀行（現きらぼし銀行）、都営地下鉄の駅構内（計 10 駅）でのポスターの掲示や、新宿駅西口や渋谷ハチ公前スクランブル交差点等でデジタルサイネージによる事業紹介動画・画像の掲出、高尾山ビジターセンター等でのブース設置、ラッピングバスによるPRを実施しました。

## 4 その他の取組

### I イベント等での周知・募金活動

平成 29 年度は各種イベントやフォーラムにおいて、パンフレットや花の種などを配布し、「花と緑の東京募金」の周知活動を行いました。

### II 企業の皆様との連携

平成 29 年度も様々な企業・団体等の皆様から募金活動に御協力をいただきました。ありがとうございました。

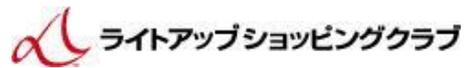
#### ●商品の売上と連動した募金

商品の売上の一部の寄附などの取組がありました。

<主な取組例(敬称略)>

○株式会社いなげや・日本ハム株式会社

○株式会社ライトアップショッピングクラブ



#### ●金融商品と連動した募金

<主な取組例(敬称略)>

○興産信用金庫(エコグリーン定期預金)

○JAバンク東京(緑がいっぱい定期貯金)



今後とも、皆さまの御協力をお願いいたします！

#### ■ 花と緑の東京募金に関するお問合せ

東京都環境局自然環境部計画課募金担当

〒163-8001 東京都新宿区西新宿 2-8-1

都庁第二本庁舎 19 階

TEL 03-5388-3595 FAX 03-5388-1379

ホームページ <http://www.midorinotokyo-bokin.jp>



平成 30 年 9 月作成